

令和7年度 第1回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援	小中学校給食費無償化事業(物価高騰対応)	①エネルギー、食料品価格等の価格高騰の影響を受ける子育て世帯の支援として、小・中学校の給食費の無償化することで、保護者の負担を軽減する。 ②児童生徒分の給食費相当額(教職員等を除く) ③小学校児童分 1,839名×260円×188日=89,890千円(歳入予算) 中学校生徒分 983名×280円×181日=49,818千円(歳入予算) 合計 139,708千円(臨時交付金106,406千円(R6補正)+20,000千円(R7予備費)+基金13,302千円 No5・No8 ④児童生徒の保護者	R7.4	R8.3
2	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援	保育所等副食費無償化事業(物価高騰対応)	①エネルギー、食料品価格等の価格高騰の影響を受ける子育て世帯の支援として、保育所・認定こども園等の副食費を無償化することで、保護者の負担を軽減する。(職員分等を除く) ②市内に住所を有する3歳児から5歳児の副食費相当額 ③市内公立:4,000円×12ヵ月×353人=16,944千円(歳入予算) 市内私立:4,900円×12ヵ月×220人=12,936千円(補助金) 市外委託:4,900円×12ヵ月×20人=1,176千円(補助金) 合計 31,056千円(臨時交付金23,000千円(R6補正)+5,055千円(R7予備費)+基金3,001千円) No6・No9 ④児童の保護者	R7.4	R8.3
3	⑧地域公共交通・物流や地域観光業等に対する支援	淡路市明石岩屋航路運航助成金	①エネルギー、食料品価格等の価格高騰の影響を受け、運航経費が増加している事業者に対して、補助を行い、公共交通の維持・確保を図る。 ②公共交通事業者への助成金 ③補助金 収支不足額に対する2分の1の経費:34,000千円 うち燃料費高騰分に対する補助(臨時交付金充当分)=8,000千円 ④公共交通事業者(株式会社淡路ジェノバライン)	R7.4	R8.3
4	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援	小中学校給食費無償化事業(物価高騰対応 R7予備費分)	①エネルギー、食料品価格等の価格高騰の影響を受ける子育て世帯の支援として、小・中学校の給食費の無償化することで、保護者の負担を軽減する。 ②児童生徒分の給食費相当額(教職員等を除く) ③小学校児童分 1,839名×260円×188日=89,890千円(歳入予算) 中学校生徒分 983名×280円×181日=49,818千円(歳入予算) 合計 139,708千円(臨時交付金106,406千円(R6補正)+20,000千円(R7予備費)+基金13,302千円 No5・No8 ④児童生徒の保護者	R7.4	R8.3
5	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援	保育所等副食費無償化事業(物価高騰対応 R7予備費分)	①エネルギー、食料品価格等の価格高騰の影響を受ける子育て世帯の支援として、保育所・認定こども園等の副食費を無償化することで、保護者の負担を軽減する。(職員分等を除く) ②市内に住所を有する3歳児から5歳児の副食費相当額 ③市内公立:4,000円×12ヵ月×353人=16,944千円(歳入予算) 市内私立:4,900円×12ヵ月×220人=12,936千円(補助金) 市外委託:4,900円×12ヵ月×20人=1,176千円(補助金) 合計 31,056千円(臨時交付金23,000千円(R6補正)+5,055千円(R7予備費)+基金3,001千円) No6・No9 ④児童の保護者	R7.4	R8.3